

国 内		県 内	
1日	12年12月製造業就業者、1千万人割れ 総務省の12月の労働力調査(速報)で、製造業就業者数が998万人と51年ぶりに1千万人を下回る。	4日	J A児湯と3商工団体が商品開発で協定 J A児湯と高鍋、新富、木城の商工団体が「農商工連携および協力に関する協定」を締結。
2日	全石連試算、ガソリンスタンド2,000カ所閉鎖 全国石油商業組合連合会は、改正消防法に未対応のGS2,000カ所が近く閉鎖の可能性と発表。	5日	延岡市「まちなか循環バス」、4月から運用 延岡市地域公共交通会議は、4月中旬から「まちなか循環バス」の本格運用開始を決定。
5日	経産省、中小支援に「成長本部」新設 経済産業省は、中小零細企業支援の一環として「“ちいさな”企業成長本部」を新設すると発表。	7日	都城で初の農家民泊入門セミナー開催 都城市の都城地域雇用創造協議会は、農家民泊の入門セミナーを開催し開業手順や内容を説明。
8日	1月倒産件数934件、過去20年で最少 東京商工リサーチは、1月の企業倒産件数が前年同月比5.1%減の934件と発表。	7日	県産食材で保育所給食の調理研修会 宮崎市と同市保育会は、給食に県産食材を盛り込んだ調理研修会を実施。28施設の職員が受講。
12日	12年農林水産物輸出、前年並の4,497億円 農林水産省は、2012年の農林水産物・食品の輸出実績(速報値)が4,497億円と発表。	12日	日南にバイオマス発電施設、15年稼働予定 王子グリーンリソース(株)は、王子製紙日南工場に国内最大のバイオマス発電施設を設置と発表。
14日	日銀、2カ月連続景気判断引上げ 日本銀行は、金融政策決定会合で国内景気を「下げ止まりつつある」とし前月から上方修正。	15日	県13年度一般会計予算案、5,661億円 県は2013年度予算案を公表。一般会計は5,661億円で成長産業育成を推進の30億円基金が特徴。
14日	10～12月期GDP、マイナス幅縮小 内閣府は、2012年10～12月期国内総生産(速報値)を前期比実質0.1%減、名目0.4%減と発表。	15日	県、上海に続き香港に事務所開設予定 県は2013年度予算で、香港事務所開設費を計上。アジア支場開拓、フードビジネス展開に重点。
18日	全銀協の「でんさいネット」サービス開始 全国銀行協会は、手形や振込に代わるペーパーレスの電子債権「でんさいネット」の取扱いを開始。	16日	東九州道、「蒲江―北浦」間が開通 東九州自動車道の「蒲江(佐伯市)―北浦(延岡市)」間が開通。本県と大分県が初めて連結。
20日	貿易赤字1兆6,294億円で過去最大 財務省は、1月の貿易統計(速報値)で貿易収支は1兆6,294億円の赤字で過去最大と発表。	20日	「九州オルレ」高千穂コース12.3キロが完成 九州観光推進機構は、韓国観光客向け遊歩道「九州オルレ」高千穂コースの完成を初披露。
21日	女性の賃金、過去最高の月額23万3,100円 厚生労働省は、2012年賃金構造基本統計調査で女性の平均賃金が23万3,100円と発表。	21日	WBC合宿終了、観客延べ8万5千人 WBC日本代表の強化合宿は全日程を終了。期間中5日間の総観客数(主催者発表)は8万5千人。
21日	「押し買い」規制、改正特定商取引法施行 消費者庁は、悪質商法「押し買い」を規制する改正特定商取引法を施行。迷惑勧誘禁止などが柱。	21日	県農試、花2品種新たに育成 県総合農業試験場は、主要切り花のデルフィニウムとスイートピーにて新たな2品種を育成と発表。
22日	TPP交渉参加へ道筋～日米首脳が会談 安倍首相はオバマ大統領と首脳会談、TPP交渉参加で関税撤廃が前提にならないと共同声明。	22日	宮崎市で「冬のみやざき就職フェア」 宮崎労働局は、就職希望の学生などを対象に「冬のみやざき就職フェア」を開催、790人が参加。
25日	株価、4年5カ月ぶり高値の1万1,662円 日経平均株価は、日米首脳会談の成果や次期日銀総裁人事で円安が進行、終値は1万1,662円。	22日	口蹄疫復興財団、6億5,600万円を支援 口蹄疫復興財団は、フードビジネスや畜産新生など6分野で総額6億5,600万円の支援を承認。
27日	2月月例経済報告、景気「下げ止まっている」 内閣府は、2月月例経済報告で景気基調判断を「下げ止まっている」と2カ月連続上方修正。	22日	緊急経済対策、県は483億4,600万円補正 県は国の緊急経済対策を受け、2012年度一般会計補正予算案を公表。補正額は483億4,600万円。